

第29回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

---

## その他

---

- ・県内における自動運転バス実証実験の実施状況

令和6年2月27日

## 6 その他(県内における自動運転バス実証実験の実施状況)

- 近年開発が進められている自動運転サービスのひとつとして、バスの自動運転化がある。
- 自動運転バスを実現することで、運転手不足の解消に伴う人的コストの削減・バス会社のサービス水準向上が期待され、それに伴い公共交通利用者が増加することで、渋滞緩和効果にも期待できる。
- 神奈川県内においても、これまで各地で自動運転バスの実証実験が実施されており、令和6年は横浜市と平塚市で実証実験を実施。

### ■近年の神奈川県内における主な自動運転バスの運行状況

No	名称	実施主体	運行自治体	運行区間	特徴	期間	一般客乗車
1	自動運転EVバスによる公道での走行実証	マクニカ MMスマートソリューション・コンソーシアム実行委員会	横浜市 神奈川区	みなとみらい21新港地区エリア	自動運転システムを搭載したハンドル・アクセル・ブレーキの無い次世代型自動運転EVバスを運行 イベント「YOXO FESTIVAL2024～横浜でみらい体験～」の一環	令和6年2月3日(土)～4日(日)	可
2	自動運転バス実証実験	平塚市 神奈川中央交通	平塚市	平塚駅南口発着	既存バス路線と同様の走行ルートで行う、路線バス自動運転実証実験	令和6年1月22日(月)～2月2日(金)	不可
3	川崎区内における自動運転バスの実証実験運行	共創コンソーシアム	川崎市 川崎区	京急大師橋駅発着	大型バスを使用した自動運転バスの実証実験運行(川崎市内では初)	令和5年10月23日(月)～27日(金)	不可
4	自動運転バスの定常運行	神奈川中央交通	藤沢市	慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス内	同キャンパス看護医療学部発着の循環線を定常運行	令和4年5月12日(木)～	学校関係者のみ可
5	公道での自動運転バスによる実証実験	相鉄バス群 馬場大学 日本モビリティ 横浜市経済局	横浜市 旭区	相鉄線二俣川駅発着	路線バスの一部区間約9kmの公道を、大型の自動運転バスを用いて営業運行	令和3年9月20日(月・祝)～24日(金)	可



## 6 その他(県内における自動運転バス実証実験の実施状況)

○神奈川県内で令和6年に実施した実証実験の概要詳細を以下に示す。

	<b>自動運転EVバスによる公道での走行実証</b> 実施主体: 株式会社マクニカ、MMスマートソリューション・コンソーシアム実行委員会	<b>自動運転バス実証実験</b> 実施主体: 平塚市・神奈川県中央交通株式会社
<b>目的</b>	みなとみらい地区におけるスマートシティ・まちづくりが進む環境下で自動運転の公道での走行課題・社会受容性と、賑わいの創出を目的としたコンテンツ体験の効果を検証する。	持続可能な公共交通の実現のため、既存路線バスへの自動運転車両の導入により、本市の市民生活に欠かせないバス路線を確保・維持する。
<b>概要</b>	<p> <b>《期間》</b>                          令和6年2月3日(土)～4日(日)                     </p> <p> <b>《場所》</b>                          みなとみらい21新港地区                     </p> <p> <b>《自動運転レベル》</b>                          レベル2(レベル3相当:条件付自動運転)                          システムによる自動運転で運行。緊急時は同乗のドライバーが手動介入。                     </p> <p> <b>《使用車両》</b>                          Gaussin Macnica Mobilityの自動運転EVバス「ARMA」自動運転システムを搭載したハンドル・アクセル・ブレーキの無い次世代型自動運転シャトルバス。EV仕様となり、1回の充電で約9時間(100km)の自動走行が可能。                     </p>	<p> <b>《期間》</b>                          令和6年1月22日(月)～2月2日(金)の平日                     </p> <p> <b>《場所》</b>                          平塚駅南口発着                     </p> <p> <b>《自動運転レベル》</b>                          レベル2(特定条件下での自動運転)                          自動運転バスの操作を習得した運転士が乗務し、状況に応じて手動運転に切り替えて走行。なお、JR平塚駅南口駅前広場内は手動運転となる。                     </p> <p> <b>《使用車両》</b>                          いすゞ自動車株式会社製大型バス「エルガ」(自動運転仕様)市内を運行する既存の路線バスとほぼ同じ大きさのもの。                     </p>
<b>今後の展開</b>	地区内のスマートシティ計画等の中で自動運転の社会実装を目指し、賑わい創出を目的とした移動手段に付加価値を与える。サービス事業の創出に向けて、引き続き他のコンテンツと掛け合わせた取組を推進していく。	本実証実験を行ったのち、将来的な特定条件下における完全自動運転となる自動運転レベル4に向けた検証を実施する。



出典:横浜市HP 経済局産業連携推進課 記者発表資料,R6.1.12、株式会社マクニカ、プレス,R6.1.19

出典:平塚市HP、記者発表資料,R5.9.15